



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社エヌエフホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6864 URL https://www.nfhd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 高橋 常夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経營業務本部長 (氏名) 吉沢 直樹 (TEL) 045-545-8101
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	10,651	△19.5	704	△54.0	738	△52.1	444	△54.7
2020年3月期	13,231	10.2	1,532	7.6	1,540	7.6	981	3.1

(注) 包括利益 2021年3月期 613百万円(△34.4%) 2020年3月期 935百万円(2.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	64.62	64.60	4.0	4.0	6.6
2020年3月期	146.31	—	9.7	9.0	11.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	18,826	12,801	61.3	1,643.91
2020年3月期	18,255	11,863	58.3	1,580.29

(参考) 自己資本 2021年3月期 11,538百万円 2020年3月期 10,636百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	△411	△237	1,037	5,534
2020年3月期	1,464	△1,022	1,542	5,146

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	201	20.5	2.0
2021年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	210	46.4	1.9
2022年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		32.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	5,200	8.9	350	31.3	380	34.6	210	11.0	30.55
通期	12,800	20.2	1,040	47.5	1,130	53.1	640	44.1	93.10

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）株式会社エヌエフ回路設計ブロック、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年3月期	7,070,000株	2020年3月期	6,782,000株
2021年3月期	51,032株	2020年3月期	51,032株
2021年3月期	6,874,227株	2020年3月期	6,706,376株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	4,738	△79.4	1,644	50.1	2,199	58.0	2,077	110.5
2020年3月期	10,801	8.7	1,095	10.5	1,391	16.1	986	13.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	302.15		302.05					
2020年3月期	147.16		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	15,127		9,342		61.8	1,331.00		
2020年3月期	16,029		9,551		59.6	1,418.62		

(参考) 自己資本 2021年3月期 9,342百万円 2020年3月期 9,548百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は2020年10月から持株会社制を導入しております。なお、2021年3月期個別経営成績には第2四半期までの事業会社の経営成績を含んでおります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概要	2
(1) 当期の経営成績の概要	2
(2) 当期の財政状態の概要	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概要	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概要

(1) 当期の経営成績の概要

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大が続き、感染対策と経済活動の両立が図られたものの、収束に向かう兆しは見え、経済活動や消費活動が低迷し、極めて厳しい状況となりました。また、米中貿易摩擦の影響が引き続き懸念され、経済活動の先行きが不透明な状況となっております。当社グループの事業環境は、コロナ禍の中、家庭用製品の営業活動が停滞し、研究開発用機器や生産設備用装置の販売も低調に推移し、全般的に厳しい状況が続きました。

このような経営環境下、当社グループにおきましては、足元の事業である計測制御デバイス、電源パワー制御、環境エネルギー関連分野において、新商品の投入や新常态でのデジタル営業展開に注力し、生産性や業務の効果効率向上など企業活動の強靱化に取り組みました。一方、持続的な企業価値増大を図るべく、持株会社化による事業や経営基盤の強化、将来成長に向けての基礎研究投資や技術開発強化に取り組みました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は10,651百万円（前年同期比19.5%減）、損益面では経常利益738百万円（前年同期比52.1%減）、当期純利益は500百万円（前年同期比51.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は444百万円（前年同期比54.7%減）となりました。

当社グループは、電子電気機器等の製造、販売を行っており、セグメントは単一となります。なお、当社グループにおける製品関連分野別売上の概要は、次のとおりとなります。

《計測制御デバイス関連分野》

計測制御デバイス関連分野では、電子計測器は周波数特性分析器・微小信号測定器関連・地震計測器などの大学や公的研究機関向けが順調に推移し、電子デバイスは量子コンピュータなどの先端研究向けが伸びました。一方、経済活動の停滞による需要の減少などで、一般産業向けが全般的に低調に推移しました。

以上の結果、計測制御デバイス関連事業分野の売上高は2,365百万円（前年同期比4.0%減）となりました。

《電源パワー制御関連分野》

電源パワー制御関連分野では、開発試験用の交流電源や汎用直流電源が堅調に推移したものの、経済活動の停滞による需要の減少などで、一般産業向けの交流電源や表面処理用直流電源が全般的に落ち込みました。

以上の結果、電源パワー制御関連事業分野の売上高は3,133百万円（前年同期比12.1%減）となりました。

《環境エネルギー関連分野》

環境エネルギー関連分野では、電力系統用保護リレー試験器が需要家用途は堅調に推移したものの、産業用途が落ち込み、また、家庭用蓄電システムなども販売活動の停滞で落ち込みました。

以上の結果、環境エネルギー関連事業分野の売上高は4,776百万円（前年同期比30.5%減）となりました。

《校正・修理分野》

校正・修理分野では、販売製品のメンテナンスサービスに注力し、売上高は376百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概要

(資産、負債、純資産)

当連結会計年度末の総資産は、売上債権などが減少したものの、現金及び預金、たな卸資産、固定資産などの増加により、前連結会計年度末と比較して571百万円増加し、18,826百万円となりました。

負債は前連結会計年度末と比較して366百万円減少し、6,024百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末と比較して937百万円増加し、12,801百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概要

当連結会計年度における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ387百万円増加し、5,534百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは411百万円の減少となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益763百万円、売上債権の減少546百万円、減価償却費216百万円などにより増加したものの、法人税等の支払532百万円、仕入債務の減少815百万円、棚卸資産の増加347百万円などにより減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは237百万円の減少となりました。

これは主に、有形・無形固定資産の取得による支出254百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,037百万円の増加となりました。

これは主に、長期借入金の返済366百万円、配当金の支払201百万円などにより減少したものの、長期借入れによる収入1,100百万円、新株予約権の行使による株式の発行による収入542百万円などにより増加したことによるものです。

(4) 今後の見通し

わが国経済は、新型コロナウイルスの収束時期がまだ見通せず、引き続き不透明な状況が続くと見込んでおります。その一方で、カーボンニュートラルな脱炭素社会への機運を受けて、自動車業界を始めとした製造業ではクリーンエネルギー対応の設備投資環境が改善し、家庭用機器の需要も底堅く販売が回復すると予測しております。また、アフターコロナでは、より安全安心な社会と暮らしへのニーズが高まり、ヘルスケア、医療、バイオなどのライフサイエンス関連市場環境が中長期的に活況化するものと予測しております。

当社グループとしては、このような持続可能な社会への変革に貢献するとともに、事業の強靱化と成長発展できる体制を構築し、足元の安定した経営利益を担保しつつ、中長期的により一層の企業価値増大を目指してまいります。

新型コロナウイルス感染症拡大の波が断続的に訪れ厳しい経済環境が続く状況に対しては、業務全般の効果・効率を一層高め、販売力、生産力、開発力の有効性を高めてまいります。営業面では、新常态のデジタル営業の更なる推進と、代理店との連携を一層強化する一方、顧客へのソリューション活動を強力に展開し、営業基盤をさらに強固なものにしてまいります。生産面では、山口拠点を中核にしたグループ生産プラットフォームの強化を図り、生産性向上、原価低減と納期短縮など収益体質の強化に取り組んでまいります。開発面では、重点テーマの絞り込みにより選択と集中を行い、足元の事業領域における開発力の強化を図る一方、成長市場における新規事業領域開拓、次世代に向けた技術開発にも注力してまいります。また、強靱で創造性の高い企業体質の維持向上に向けては、優秀な人材の確保とその育成が重要であり、足元の厳しい経営環境においても採用及び教育は強化してまいります。

次期の業績予想といたしましては、売上高12,800百万円、営業利益1,040百万円、経常利益1,130百万円、親会社株主に帰属する当期純利益640百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,094,744	7,482,332
受取手形及び売掛金	3,738,826	3,192,132
商品及び製品	800,489	1,159,560
仕掛品	1,003,459	1,087,228
原材料	1,001,980	903,587
未収還付法人税等	—	175,196
その他	200,162	195,994
貸倒引当金	△12,283	△12,734
流動資産合計	13,827,379	14,183,297
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,712,623	2,536,656
減価償却累計額	△1,424,888	△1,278,320
建物及び構築物(純額)	1,287,735	1,258,336
機械装置及び運搬具	462,169	445,178
減価償却累計額	△398,476	△402,321
機械装置及び運搬具(純額)	63,692	42,856
工具、器具及び備品	1,517,697	1,523,756
減価償却累計額	△1,371,701	△1,385,187
工具、器具及び備品(純額)	145,996	138,569
土地	1,949,105	1,951,082
リース資産	33,376	8,390
減価償却累計額	△31,411	△7,435
リース資産(純額)	1,964	954
その他(純額)	1,650	43,810
有形固定資産合計	3,450,144	3,435,610
無形固定資産		
ソフトウェア	54,612	49,548
ソフトウェア仮勘定	8,138	39,397
無形固定資産合計	62,751	88,945
投資その他の資産		
投資有価証券	528,860	708,074
繰延税金資産	305,902	337,446
その他	80,028	73,194
投資その他の資産合計	914,791	1,118,715
固定資産合計	4,427,687	4,643,271
資産合計	18,255,066	18,826,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,261,785	975,135
電子記録債務	1,706,603	1,176,682
短期借入金	293,200	320,000
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
リース債務	1,010	763
未払法人税等	299,746	131,240
賞与引当金	318,833	283,209
役員賞与引当金	43,051	53,250
製品保証引当金	26,535	11,940
その他	621,235	572,056
流動負債合計	4,592,001	3,534,279
固定負債		
社債	410,000	400,000
長期借入金	1,143,600	1,850,000
リース債務	954	190
長期預り保証金	12,674	12,674
退職給付に係る負債	128,096	137,872
長期末払金	76,362	62,060
資産除去債務	27,562	27,700
固定負債合計	1,799,250	2,490,499
負債合計	6,391,251	6,024,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,044,385	3,317,200
資本剰余金	1,040,218	1,313,033
利益剰余金	6,630,311	6,872,595
自己株式	△23,395	△23,395
株主資本合計	10,691,520	11,479,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△54,631	59,152
その他の包括利益累計額合計	△54,631	59,152
新株予約権	2,727	—
非支配株主持分	1,224,197	1,263,204
純資産合計	11,863,814	12,801,790
負債純資産合計	18,255,066	18,826,568

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	13,231,498	10,651,004
売上原価	9,086,163	7,179,012
売上総利益	4,145,334	3,471,991
販売費及び一般管理費	2,613,235	2,767,134
営業利益	1,532,099	704,857
営業外収益		
受取利息	682	246
受取配当金	13,609	22,575
助成金収入	—	8,330
保険解約返戻金	1,794	4,419
その他	14,905	20,976
営業外収益合計	30,992	56,548
営業外費用		
支払利息	15,408	14,542
社債発行費	4,334	—
創立費	1,078	2,976
その他	2,160	5,588
営業外費用合計	22,981	23,106
経常利益	1,540,109	738,299
特別利益		
固定資産売却益	43	127
投資有価証券売却益	—	27,197
特別利益合計	43	27,325
特別損失		
固定資産除却損	3,742	2,403
特別損失合計	3,742	2,403
税金等調整前当期純利益	1,536,411	763,221
法人税、住民税及び事業税	430,865	344,873
法人税等調整額	85,402	△81,671
法人税等合計	516,268	263,201
当期純利益	1,020,143	500,019
非支配株主に帰属する当期純利益	38,928	55,807
親会社株主に帰属する当期純利益	981,215	444,212

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,020,143	500,019
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△85,084	113,783
その他の包括利益合計	△85,084	113,783
包括利益	935,058	613,803
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	896,130	557,996
非支配株主に係る包括利益	38,928	55,807

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	2,379,964	781,102	6,503,601	△23,073	9,641,595	30,453	30,453	3,030	—	9,675,078
当期変動額										
新株の発行(新株予約権の行使)	44,385	44,385			88,771					88,771
剰余金の配当			△234,469		△234,469					△234,469
剰余金から資本金への振替	620,035		△620,035		—					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		214,730			214,730					214,730
親会社株主に帰属する当期純利益			981,215		981,215					981,215
自己株式の取得				△322	△322					△322
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△85,084	△85,084	△303	1,224,197	1,138,809
当期変動額合計	664,421	259,116	126,710	△322	1,049,925	△85,084	△85,084	△303	1,224,197	2,188,735
当期末残高	3,044,385	1,040,218	6,630,311	△23,395	10,691,520	△54,631	△54,631	2,727	1,224,197	11,863,814

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,044,385	1,040,218	6,630,311	△23,395	10,691,520	△54,631	△54,631	2,727	1,224,197	11,863,814
当期変動額										
新株の発行(新株予約権の行使)	272,814	272,814			545,629					545,629
剰余金の配当			△201,929		△201,929					△201,929
親会社株主に帰属する当期純利益			444,212		444,212					444,212
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						113,783	113,783	△2,727	39,007	150,063
当期変動額合計	272,814	272,814	242,283	—	787,912	113,783	113,783	△2,727	39,007	937,975
当期末残高	3,317,200	1,313,033	6,872,595	△23,395	11,479,433	59,152	59,152	—	1,263,204	12,801,790

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,536,411	763,221
減価償却費	255,349	216,904
社債発行費	4,334	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	52	450
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△198,025	△14,594
賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,785	△35,624
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,759	10,199
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,721	9,776
受取利息及び受取配当金	△14,292	△22,821
支払利息	15,408	14,529
固定資産売却損益(△は益)	△43	△127
有形固定資産除却損	3,742	2,403
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△27,197
長期未払金の増減額(△は減少)	△18,239	△14,302
売上債権の増減額(△は増加)	881,342	546,694
たな卸資産の増減額(△は増加)	△534,108	△347,038
仕入債務の増減額(△は減少)	324,153	△815,764
保険解約返戻金	△395	△4,419
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,212	△32,302
その他	△130,837	△137,743
小計	2,066,373	112,242
利息及び配当金の受取額	14,292	22,821
利息の支払額	△15,289	△14,816
法人税等の支払額	△600,881	△532,066
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,464,495	△411,818
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△727,019	△192,954
有形固定資産の売却による収入	43	311
無形固定資産の取得による支出	△34,412	△61,327
投資有価証券の取得による支出	△241,855	△16,991
投資有価証券の売却による収入	—	28,886
関係会社株式の取得による支出	△20,539	—
その他の支出	△5,651	△4,212
その他の収入	7,234	8,452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,022,201	△237,835

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	400,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△483,200	△366,800
社債の発行による収入	395,665	—
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
リース債務の返済による支出	△4,058	△1,010
自己株式の取得による支出	△322	—
非支配株主からの払込みによる収入	1,400,000	—
非支配株主への配当金の支払額	—	△16,800
新株予約権の行使による株式の発行による収入	88,468	542,901
配当金の支払額	△233,887	△201,048
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,542,665	1,037,242
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,984,959	387,588
現金及び現金同等物の期首残高	3,161,506	5,146,465
現金及び現金同等物の期末残高	5,146,465	5,534,054

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,580円29銭	1,643円91銭
1株当たり当期純利益金額	146円31銭	64円62銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	一銭	64円60銭

(注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	981,215	444,212
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	981,215	444,212
普通株式の期中平均株式数(千株)	6,706	6,874
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株式に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	2
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	2018年9月27日取締役会決議第2回新株予約権(新株予約権の数2,880個)	—

(注) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,863,814	12,801,790
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,226,924	1,263,204
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,636,889	11,538,585
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	6,730	7,018

(重要な後発事象)

該当事項はありません。